



情操教育にも力を入れている同校。小さな子供たちでも扱いやすいウクレレや、フラダンスを学び、発表会やコンサートを開催。キャンプなど、アウトドアのイベントも多い。

木場キャンパスは都立木場公園の目の前。子供たちは毎日のように先生方と公園に出かけて体を動かし、走り回っている。



代表の榎木史子さん。現在慶應義塾大の大学院で教育心理学を学び、論文も執筆。国内外で得られる最新の知見をラーニングトゥリーに生かしている。

2週間ごとに変わるテーマ学習で知的好奇心を刺激する。上は「Earth Science (地球科学)」をテーマに火山活動について学ぶ子供たち。



英語の発音の口の動きがわかるよう、先生は全員、口元が見えるマスクを着用。



最年少から年長まで4学年すべての子供たちが、9時45分からランチをはさんで13時50分まで、オールイングリッシュのカリキュラムを受ける。



# 愛情と英語のシャワーを注ぎ 知的バイリンガルを育てる

## Learning Tree International School

わが子を日本でバイリンガルに育てたいと考えた母親が独自の理念と教育システムでつくったプレスクール「ラーニングトゥリー」が、今、話題を呼んでいる。さっそく訪れた東京の木場キャンパスには、子供たちのはじけるような歓声と笑い声、それにナチュラルな英語があふれていた。



**卒園後は国際小学部で知的バイリンガルへ**  
こうして卒園時に英検®3級の英語力を身に付ける子供たち。その後の進路が気になるところだが、ラーニングトゥリーでは放課後に通う「国際小学部」を設け、多くの子供たちがここに進む。日本の小学校で言葉と文化、習慣を習得して「日本」というベースを固めつつ、英語力と学力、マインドセットをさらに磨いていくためのダブルスクールだ。  
国際小学部のカリキュラムはアメ

に、ネイティブスピーカーの先生が1名、アシスタントが2名付き、教室の外ではバイリンガルのアドミン(保育士)がそれとなく見守って、なにかあれば手助けする。「自己肯定的な前向きなマインドセットは、自分が大切に思われている実感から育まれますから、徹底した少人数制でシャワーのように愛情と英語を注ぎます」  
カリキュラムはオリジナル。2週ごとに例えばボデイ、スポーツといったテーマを設定し、算数やスピーキング、リーディング、ライティング、ゲーム、アート&クラフトといった時間割を、そのテーマ中心に進めていく。テーマは翌年も巡ってくるので、年齢が上がるごとに各テーマの知見が深まり、英語のレベルも上がっていくシステムだ。



専属の管理栄養士や調理師が、産地から厳選した食材や無添加の調味料を用い、オーガニック100%の「ヘルシーランチ」を提供する。

「目指すゴールは、深い思考ができる知的バイリンガルの育成です。子供たちには、広い世界に出て、人のために貢献すると同時に、自分も豊かに生きる、そんな人生を送ってほしい」  
目標は大きく、追い求める英語力や学力レベルは高いが、校内はいつも笑顔と子供たちの歓声、明るい活気があふれている。それは愛情のシャワーが育む、マインドセットの賜物だろう。

**フルセンテンス英語で卒園までに英検®3級!?**  
Hello! Hello! Hello! How are you?  
先生と一緒に元気いっぱい、朝の挨拶の歌を歌っているのは2〜3歳児クラスの子供たち。3〜4歳児クラスでは先生と子供たちの間で「What is the date today?」「Today is the twentieth.」と言葉が飛び交い、4〜5歳児クラスではカードを使って数遊び。もちろんここでもやりとりはすべて英語。ちよつと舌足らずだが、どの子も発音はネイティブスピーカー顔負けだ。  
「ラーニングトゥリーでは、先生はすべての子供たちに常にフルセンテンスの英語で語りかけます。幼児英語や単語の羅列は使いません。2歳児にもナチュラルスピードの英語で話します。もちろん2歳児では満足に答えることはできません。でも、毎日英語を耳から定着させ、子供たちにもフルセンテンスで答えさせることで、ネイティブのように話せるようになるのです」  
スクール代表の榎木史子さんはこう話す。ラーニングトゥリーは日本にいながらバイリンガルを育成することをうたい、子供たちは卒園までに英検®3級を取得する。しかし、それが目的ではない。  
「目指しているのは、子供たちが自

分の力で道を切り開き、豊かで幸せな人生を創造できるようにすることです。英語はそのための道具です。バイリンガルになることでグローバルに活動や経験の場を広げ、さらに可能性を開くことができると考えています」  
**手厚い体制で、愛情と英語のシャワーを注ぐ**  
榎木さん自身、アメリカに留学した経験を持ち、英語を自在に使うバイリンガルだ。ラーニングトゥリーは、わが子もバイリンガルに育てたいと願った榎木さんが、2003年、ネイティブスピーカーの先生2人と開設した教室に始まる。口コミで生徒が増え、教育内容と陣容を充実させ、現在は、認可外保育施設の証明書の交付を受け、教育施設としては、CIS (Council of International Schools) の許可を申請中だ。  
「英語はもちろんですが、なによりも大切にしているのがマインドセットです」  
マインドセットとは、ものの捉え方や考え方。知的好奇心や、やればできると思うポジティブなマインド、努力を惜しまず、失敗してもそこから学んで挑戦する意欲を育むことを第一に考え、同時に英語を身に付けていく。  
それを可能にしているのが、手厚い教師の体制だ。最大12人のクラス

**Learning Tree International School**  
●木場キャンパス  
東京都江東区木場5-6-30 坂田第五ビル  
☎03-5809-8900  
●月島キャンパス  
東京都中央区月島2-14-12 月島セントラルビル4・5階  
☎03-3536-7890

●お問い合わせ/  
contact@growing-trees.com  
https://www.growing-trees.com/